

都市高速

未来につづく45.6km

北九州・北九州直方道路が北九州都市高速道路に一体化され、総延長45.6km・全国第3位の都市高速道路になりました。



副議長 中川 壽



議長 三村 善茂

ごあいさつ

私たちは、三月の市議会定例会において、議長、副議長に選任されました。

北九州市は、ルネッサンス構想のもと、活性化への道を着実に歩んでいます。

市議会も、重要プロジェクトの推進や行政のチェックなどその役割を十分果たすとともに、さらに市政研究を重ね、市民の負託に応えるよう努力する決意です。

市民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

3月定例会の概要

平成三年三月北九州市議会定例会は、三月八日から三月二十日までの十二日間の会期で開かれました。

市長から提出された議案は、平成二年度暫定予算、平成二年度補正予算、条例など六十七件で、審査の結果、すべての議案を可決しました。

一方、議員から提出された議案は、二十一件で、市の重要課題を調査・研究するための特別委員会の設置や会議規則の一部改正など十七件を可決しました。

なお、この定例会では、議長、副議長の選挙や新しく常任委員会、特別委員会の委員の選任が行われました。

平成3年度 暫定予算を可決

土曜閉庁(第2・第4土曜日)のための条例を新設

3月定例会



3月定例会では、3年4月から6月までの市の予算、総額2,172億円を計上した平成3年度暫定予算を可決しました。

また、本年5月からの市役所の土曜閉庁実施、市立小倉病院改築に伴う特別病室(個室)使用料改正のための条例議案なども可決しました。決まった主なものは、次のとおりです。

市長から提出された 主なもの



◎平成3年度暫定予算

- ・一般会計 一、一九二億八、七〇〇万円
 - ・特別会計 六八六億八、〇〇九万円
 - ・企業会計 二九二億八、八七八万円
 - ・総額 二、一七二億五、五八七万円
- 今回の予算は、予算編成時期に市長選挙が行われたことから、四月と六月の三カ月間の暫定予算となっています。

◎平成2年度補正予算

・総額 五七億四、〇二万円

◎条例の制定

- 北九州市の休日定める条例 土曜閉庁の実施に伴い、毎月第一及び第四土曜日等を市の休日とする。

◎平成三年五月一日施行(平成三年五月一日施行)

◎条例の一部改正

- 北九州市税条例
 - ・総合保養地域整備法又は特定事業集積促進法に基づき整備される施設又は設備に係る固定資産税税率の特例の新設
 - ・側面が構造上開放された車室を備え、かつ、輪距が〇・五m以下の三輪の原動機付自転車の軽自動車税の

◎税率 年額一、〇〇〇円(現行一、五〇〇円)

- 北九州市社会福祉施設の設置及び管理に関する条例
- ・市立かもめ保育所(門司区)の廃止
- ・市立高須児童館(若松区高須東四丁目13-18)新設
- 北九州市国民健康保険条例
 - ・保険料賦課限度額 四万円(現行四〇万円)
- 北九州市営住宅条例
 - ・入居収入基準の改正(月額 第一種一、二万五、〇〇〇円を超え一、九万八、〇〇〇円以下(現行一〇万円を超え一、六万二、〇〇〇円以下)
 - ・第二種一、二万五、〇〇〇円以下(現行一〇万円以下)
- 北九州市立病院等の使用料及び手数料条例
 - ・市立小倉病院の病室(個室)使用料(一日当たり) 五、〇〇〇円～二万円
- 北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例
 - ・市立高須公民館(若松区高須北一丁目1-2)新設

◎工事請負契約の締結

- ・重要文化財旧門司三井倶楽部移築修理工事 契約金額 五億六、一三五万円

議員から提出された 主なもの

- ◎工事委託契約の締結 白島石油備蓄基地建設 工事 委託金額 一四億四、〇〇〇万円

請願・陳情

- ◎日朝国交樹立の早期実現に関する意見書
 - ◎救急・救命対策の確立に関する意見書
 - ◎水俣病の全面解決を求める意見書
 - ◎老人医療費に対する国庫負担率の引上げ等に関する意見書
- ※意見書は、内閣総理大臣など関係行政庁に提出します。

請願・陳情

- 北九州市議会会議規則の一部改正 市役所の土曜閉庁日を休会とする。(五月一日施行)
- 特別委員会設置に関する議案(6議案)
 - 大都市税財政制度確立・都市活性化対策・高齢者福祉対策・新空港対策・都市交通対策・都市基盤整備各特別委員会 八頁参照
- 請願第六十五号 高坊二丁目の生活道路の拡幅改良について
- 陳情第六十五号 北九州市立青少年技能者養成所の充実改善について

審議日程

日	議	審	議 程
3/8	(開会)	本 会 議	特別委員会報告
11	本 会 議	本 会 議	議長の辞職
12	本 会 議	本 会 議	議長選挙
13	本 会 議	本 会 議	副議長の辞職、副議長選挙 常任委員の選任 特別委員会設置、特別委員の選任 議案上程、提案理由説明、質疑、委員会付託
14	本 会 議	本 会 議	一般質問
15	本 会 議	本 会 議	一般質問
18	本 会 議	本 会 議	議案審査
19~20	本 会 議	本 会 議	請願・陳情審査 常任委員長報告、討論、採決 議員提出議案上程、提案理由説明、採決 請願・陳情採決
	(閉会)		

質疑応答

本会議で、十人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。



総合計画を策定

▶ 高齢化社会 モデル都市づくり



議員 市長は、市政二期目に当たり、高齢化社会のモデル都市づくりを進めると発表しました。

高齢者対策に対する強い熱意が感じられますが、モデル都市づくりに向けた今後の取り組みについてお尋ねします。また、政策プランでは地域福祉センターの設置を掲げていますが、具体的にどのようなものを考えているのですか。

市長 先の市長選挙で高齢化社会モデル都市づくりをお約束したのは、高齢化が進んでおり、本市にとって高齢化社会対策は、絶対に必要な施策と考えたからです。モデル都市実現に向け、そ

五月から 土曜閉庁実施

議員 市役所では、今年五月から第二・第四土曜日を休日とする土曜閉庁が実施されることになっていきます。

市民や企業への周知方法をどのように考えているのかお尋ねします。
総務局長 土曜閉庁の周知については、市政だよりをは

じめポスター、チラシ、テレビ、新聞等を活用し、土曜閉庁の実施及び施設ごとの実施区分などが十分周知できるよう、万全を期す考えです。



の施策の内容を盛り込んだ総合計画を四年度中を目途に策定したいと考えており、六月議会にはそのアウトラインを提案したいと思っています。そこで、三年度の早い時期に計画策定委員会を設置する考えです。

なお、地域福祉センターは、在宅福祉推進のための中心施設と考えています。この具体的内容については、総合計画の中で検討することにしていきますが、少なくとも各区に一つ整備していきたいと思っています。

患者の要望に添えて

▼ 市立小倉病院改築

議員 市立小倉病院の改築に伴い、特別病室(個室)の数が大幅に増加され、その使用料は、五千元〜二万円に引

その趣旨を説明し、トラブルのないまじりにしたいと考えています。

上げられています。

市立病院に、このように豪華で高額な特別病室が必要なのか、また、多様化する患者ニーズに添えるためどのような配慮が行われたのかお尋ねします。

なお、市立病院の入院患者の夕食時間は、現在、午後四時三十分となっており、患者から早すぎるとの不満の声が出ています。小倉病院の新棟オープンを機にその改善を図ってはいかがでしょうか。

病院局長

近年、入院時の患者の要望は極めて多様化し、多少の病室使用料を支払っても個室に入院したいという要望が強く、個室はいつも満室の状況が続いています。また、風呂、トイレ、電話等付帯設備の充実に対する強い要望もあります。

そこで、このような傾向や最近建設されている総合病院の状況を踏まえ、特別病室数やその付帯設備を設定したところとです。

病院改築に当たっては、患者本位の病院づくりを基本に、一般病室を旧病院の六人室中心から四人室中心にするなど、入院患者の居住環境を大幅に向上させるとともに、各フロアに談話室、ランチルーム、テレビ視聴など多目的に利用できるティールームを設けるな



改築された市立小倉病院

ど、一般患者の要望にも十分応えるよう配慮しています。なお、入院患者の夕食時間については、小倉病院では、新棟オープン時から六時夕食を実施する方向で作業を進めており、他の市立病院についても早期に実施できるように努力する考えです。

西部障害者福祉会館の 建設計画は

議員 市は、西部地域の障害者の社会参加やボランティア活動・交流を促進するため、(仮称)西部障害者福祉会館建設の計画を進めています。

その内容はどのようになっているのかお尋ねします。



この福祉会館には、視覚障害者のための点字図書館や聴覚障害者のためのビデオライブラリー、在宅年長者

のためのデイ・サービスセンターを設置するなど、多様化する福祉ニーズに対応できる施設にしたいと考えています。

議長

副議長



議長は、市議会を代表し、円滑な議会運営を行うため、議場の秩序を保ち、議事を整理し、議会運営に伴う事務をまとめおさめます。

副議長は、議長に事故があるときや議長が欠けたとき、代わって議長の職務を行います。

議長 副議長はいずれも、議員の中から議会の選挙で選ばれます。

議 会 ひ と く ち め も 11

民生局長 (仮称) 西部障害者福祉会館は、八幡西区若葉一丁目建設を予定して

り、二年度中に実施設計を終え、三年度には建設に着手したいと考えています。

地元への波及効果は

▼白島石油備蓄基地建設▲

議員 白島石油備蓄基地の建設については、地元企業の受注や地元雇用など北九州地域の経済浮揚と活性化に貢献する事業として、大きな期待が寄せられています。

そこで、基地建設の投資総額、着工から今日までに投資された額及び地元波及効果はどのようになっているのかお尋ねします。

また、今後の工事計画は、鉄鋼構造物が主体となつてくるとは思いますが、これらのノウハウを蓄積している地元企業が100%受注できるように石油公団、備蓄会社に強く要請する必要がありますと考えますがいかがですか。

市長 白島石油備蓄基地建設工事への地元雇用、工事発注については、石油公団、備蓄会社に対し、機会あることに要請してきました。

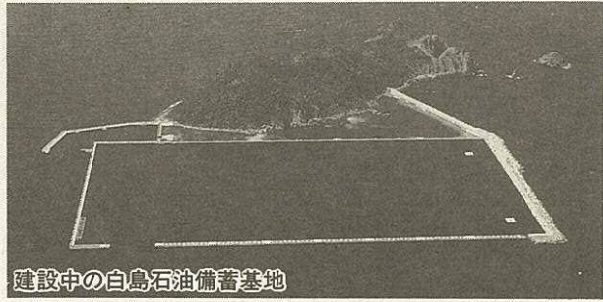
今後は、これまでの土木工事から、貯蔵船、シーバース、配管橋など鉄鋼構造物の工事に着手することになります。

地元には、これら鉄鋼加工技術が蓄積されており、県にも働きかけ、関係者と一緒になって石油公団、備蓄会社に対し、地元企業を最大限活用するよう強力に働きかけたいと思います。

港湾局企画開発部長 建設

工事に要する総投資額は、石油公団側では、約三千百億円を見込んでおり、昭和五十九年の着工から平成二年十二月までの発注総額は、約六百九十億円となっています。

このうち、地元企業への直接発注や地元下請け、地元資機材の使用など約七十六%が地元へ還元されており、その他誘発効果を加えると、地域

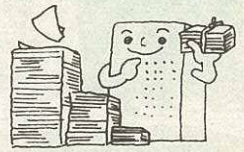


建設中の白島石油備蓄基地

経済への波及効果は非常に大きいものと考えています。

また、雇用については、平成二年末までに、普通作業員鉄筋工、潜水士など多職種にわたり、延べ約六十六万人の雇用が求められており、このうち約九十五%の六十二万人程度が、地元からの雇用となっています。

市役所での再生紙使用と古紙回収は



議員 市役所では、地球環境問題への対応として、全庁的に再生紙の使用や古紙回収が行われていますが、その状況はどのようになっているのかお尋ねします。

特に、発行部数が多い市政だよりやその他の印刷物はできる限り再生紙を使用すべきと思いますがいかがですか。

財政局長 市役所では、平成二年四月から、一般文書については、原則として、再生紙を使用しています。

従業員住宅問題と

既存企業支援体制は

▼トヨタ・関連企業進出▲

議員 トヨタ自動車の宮田町進出が決定しましたが、本市の人口対策の面からも、同社宅の市内立地が待たれます。トヨタ関連住宅地に関する市の計画はどのようになっているのかお尋ねします。

また、企業立地の支援体制への期待感と同時に、既存企業は、人手不足や賃金問題な



から、地球環境問題への市民啓発に大きく寄与するものと考えています。

一方、市では、古紙回収にも積極的に取り組んでおり、本庁、第二庁舎での回収回数を、平成二年一月から、これまでの月一回から月三回に増やしました。このほか、二年度から従来保存期間終了後に焼却処分していた保存文書を直接製紙工場に搬入する方法で回収しており、これら回収方法の充実により、年間の回収量は約三倍に増加しました。

文化・スポーツ

振興基金の創設を

議員 市民主体による地域に根ざした芸術・文化やスポーツ活動をさらに活発化しているところですが、

また、本市での立地が決まった日本電装の住宅誘致についても、全力を尽くす考えです。

なお、地元中小企業への対応については、企業間の労働移動が起きないよう努めるとともに、各種融資、診断、助成制度等を利用して、中小企業の体質強化、

職場づくりを支援する政策を積極的に進めていきたいと思



定着させていくことは重要な課題です。

市長は公約に、文化振興基金の創設を掲げていますが、この基金創設の目的や時期、規模、その運営方法についてお尋ねします。

なお、この基金に併せスポーツ活動振興のための基金を創設する考えはありませんか。

教育長 市民の文化・スポーツ活動活発化のための施策は、今後ますます必要になると思っております。

そこで、文化振興基金やスポーツ振興基金のような制度は大変有効な施策であると考



インディアカを楽しむ皆さん

三つの柱を基本に

▼第六期住宅建設

五箇年計画▲

議員 本市の今後の住宅政策については、全国水準を上回るスピードで進む高齢化社会への対応、また、ルネッサンス構想に基づく地域活性化と相俟って地域開発に伴う住宅需要に即した施策の推進が重要な課題と考えます。

そこで、三年度から始まる市の第六期住宅建設五箇年計画の基本的な考え方や策定の時期についてお尋ねします。

建築局長 第六期五箇年計画では、まず第一に、北九州市に住み続けたいと思うような住宅行政、つまり、安心して住宅が取得できるような環境づくり、第二に、北九州市に魅力を感じ、住んでみたい、戻ってみたいような住宅政策の立案と仕組みづくり、第三に、高齢者が安心して住み慣れた地に住み、住んでいて良かったと感じられる住まいづくり、この三本柱を基本に、現在具体的な施策の検討を行っています。

一体化後の渋滞対策は

▼都市高速道路▲

議員 都市高速道路と北九州道路等の一体化に伴い、乗り継ぎ利用が大幅に増え、特に、大手町、下道津、日明、横代ランプなどの出口付近では、信号機によりランプ専用の通行時間が短いこともあって、渋滞が予想されます。

そこで、都市高速道路や各ランプでの交通量及び渋滞解消

久岐の浜
シーサイド



竹末団地
完成予想模型

境づくり、第二に、北九州市に魅力を感じ、住んでみたい、戻ってみたいような住宅政策の立案と仕組みづくり、第三に、高齢者が安心して住み慣れた地に住み、住んでいて良かったと感じられる住まいづくり、この三本柱を基本に、現在具体的な施策の検討を行っています。

計画策定に当たっては、学識経験者、女性代表、地元住宅業界代表で構成している「北九州住まいづくり懇談会」のなかで議論していただくとともに、関東、関西で活躍している住宅問題の専門家に住宅政策アドバイザーをお願いし、北九州市の外から見た住宅政策のあり方について

消防対策をどのように考えているのかお尋ねします。

都市計画局長 一体化に伴い、都市高速道路の総交通量は、現在の一日十万台から十三万台に増加すると予測しています。

そこで、一体化による供用開始までに、下道津、大手町、横代の各ランプについて、信号サイクルの改良及びランプ出口付近の二車線化を行うことにしています。



また、日明ランプ出口では、西港交差点の次の戸畑側交差点での右折を誘導する案内板を設置する予定です。

一体化後も、ランプの交通量の推移をみながら必要な対策を講じるとともに、大谷、横代ランプや紫川ジャンクションについては、構造の改良等抜本的な対策に取り組んでいきたいと考えています。

意見をいただいています。今後は、国、県の策定する五箇年計画との調整を図り、今年の秋までに計画を取りまとめることにしています。

適正な管理を

▼市営住宅▲

議員 最近、市営住宅は空き家が増加していますが、その原因や対策はどのようなものですか。

また、駐車場が整備されていない団地では、周辺地区の不法駐車が問題となっており、今後の増設計画についてお尋ねします。

なお、管理人の恒常的不足が続いており、その対策の一つとして、他都市で実施されている機械警備方式を導入してはいかがですか。

建築局長

最近、市営住宅に空き家が多い原因は、国で定めている収入基準が四年九カ月間据え置かれていたため入居対象者が少なくなっていることがあげられます。

そこで、この四月から標準的な四人世帯で月額五万円収入基準を上げることにより、この改正により、資格者が増え、入居が促進されると考えています。

なお、駐車場が整備されていない団地については、敷地の有効利用、住民の協力問題等との調整を図りながら設置

の方向で検討を進めていきたいと思っています。また、管理人の不足については、公募のPR、代行者の配置促進、管理人手当の引き上げ等対策を講じていますが、管理人になっていただく方は、非常に少ないのが実情です。警備保障会社による機械警備については、どのような団地で実施するか等その対策を検討しているところです。

成果と今後の計画は

▼外国青年英語指導 助手招致事業▲

議員 国際化に対応した学校教育を進めるため、本市では、外国青年英語指導助手の招致・活用事業が実施されています。

この事業の成果や、今後の



計画についてお尋ねします。また、今後は本市の友好都市・姉妹都市の言葉である中国語、韓国語教育にも力を入れていく必要があると思いがいかがですか。

教育長 本市では、昭和六十二年度から国の外国青年招致事業を受け、現在十二名の英語科指導助手が、戸畑商業高校や中学校でその指導に当たっています。

この事業は、中・高校生に生きた英語を学ぶ機会を充実させ、コミュニケーション能力の向上に大変役立っています。また、生徒の反応もよく、英語の学習が楽しくなるなどの成果が上がっています。

三年度からは、中学校における英語授業時間を一週三時間から四時間に増加するとともに、英語指導助手の増員を図ることにしています。また、チームティーチングの指導技術の向上にも努めていくと考えています。

なお、中国語教育については、戸畑商業高校・国際経済科の正課の授業として実施しており、また、七校の小・中学校のクラブ活動で、韓国や中国の言語や文化、歴史の学習に取り組んでいます。

しかし、中国語や韓国語は、指導教員の確保などの問題もあり、一律に対応するのは困難ですが、今後、各学校の実態等を踏まえ十分検討したいと思えます。

市長公舎の

早期建設を

議員 市長にとって、これからの四年間は、ルネッサンス構想実現のために全力を挙げなければならぬ重要な時期です。

しかし、現在の借家住まいのままでは、ゆくりゆくりながら本市活性化の戦略を練ることはできないと思います。

そこで、早急に市長公舎を建設する必要があると考えますがいかがですか。

財政局長 市長公舎の建設については、検討委員会から公舎の役割、機能、規模等を示していただき、建設場所については、八幡東区の高見地区が最適であるという答申をいただいています。この趣旨に沿って公舎の建設を進めるため、用地取得交渉を行って

きましたが、土地所有者の事情から、用地取得を断念せざるを得なくなりました。しかし、公舎の建設が遅れることは好ましくないため、現在幅広く候補地の調査を行っているところですが、今後、答申で示された諸条件を踏まえて市内で調査を進め、検討委員会の委員であったかたがたの意見も伺いながら、建設場所を選定していきたいと考えています。

観光振興五カ年計画は



河内湖畔の公衆トイレ

備が進み、観光客も増加しています。

これに伴い、市内に点在する他の観光資源にも目が向けられはじめ、関連するアクセス道路、駐車場、トイレなどの整備が課題となっています。

そこで、新しい五カ年計画のなかで、小倉城を中心とする城下町めぐりゾーンや門司港のレトロ、めかり公園を中心とする九州最北端ゾーン、菅生の滝、道原水源池等を中心とする源の里ゾーンなど、いくつかの観光ゾーンを設定して、各ゾーンの中に観光基盤施設を計画的、効率的に整備していきたいと考えています。

議員 市長は、今回の選挙公約に観光振興五カ年計画を掲げています。どのような構想のもとに進めようとしているのかお尋ねします。

経済局長 市内には、スペースワールドのオープン、小倉城のリフレッシュなど市の観光シンボルとなる施設の整備を進めています。

農産物展示場の

設置を

議員 市内では、各農協や生産者グループの手で、朝市や青空市が開かれています。近年、市民の間には、産地直送、地元産品への要求が高まっております。また、生産者においては、農産物のPRや即売を行うための展示場を設置してほしいとの強い要望がみられます。

消費を拡大し、営農の安定化を図るためにも、市街地に農産物の展示場を設置してはいかがでしょうか。

市長 現在、市内では、農協や生産者により十二カ所で市民とふれあう朝市が開かれ、農産物・農産加工品の直売が行われています。

市も農協等と一緒に農林水産まつりを開催し、市内産農産物の宣伝販売を行うとともに、直売所や朝市のPRに努めています。



農林水産まつり

市内には、固定した農産物の直売所は一カ所ありますが、現在、北九東部農協が市の補助制度を活用して、小倉南区と門司区に各一カ所建築しています。

市は、今後とも農協や生産者が直売所を設置する場合は、補助制度を活用して施設の整備を推進する計画です。

三年度に改修を実施

▼青少年技能者養成所

議員 先般、教育委員会から、老朽化が進んでいる市立青少年技能者養成所改修の方針が示されました。

そこで、改修の規模、設備・機械の更新計画についてお尋ねします。



教育長 この養成所は、昭和四十六年に現在地に移転して二十年近く経過しています。施設、設備が老朽化しているため、三年度に教室棟や実習棟の改修を行い、設備等も計画的に更新したいと考えています。

なお、近年、入学者数は五十〜六十人と一定しています。途中、就職や家庭の事情等による退学者がでていますが、これらを最小限にとどめるため、生徒指導や教育相談を充実に行っています。また、中途退学者に対しては就職の斡旋を行っているところですが、校名変更については、関係者の意見を聞きながら検討していきたいと考えています。

私学助成の充実を



議員 現在、市内の高校生の約四十二％は私立高校に通っています。保護者の経済的負担は大変だと聞いています。また、幼稚園も、園児が年々減少するなど、私立幼稚

園を取り巻く環境は大変厳しい状況におかれています。そこで、これら本市の教育に重要な役割を果たしている私学に対し助成をさらに充実させるべきだと思いますがいかがですか。

教育長 私学助成は、基本的には県において措置すべきものと考えています。しかし、近年、私立高校や私立幼稚園が本市の教育に果たす役割は極めて大きいことから、県の補完措置として私学助成に努力してきたところ

です。

二年度における私立高校一校当たり本市の助成額は、昭和六十一年度に比べて二倍を超える額になっています。また、私立幼稚園についても、国は三年度から、就園奨励の補助対象を三歳児まで拡大することになっていますが、市では従来から三歳児に対する助成を行うなど、保護者負担の軽減に努めています。今後とも、特色ある私学教育の振興と保護者の経済的負担の軽減のため、私学助成の充実を努力していきたいと考えています。

市立公民館の設置を

▼若松区 ▲

議員 若松区は、他区に比べ市立公民館の整備率は極めて低い状況にあります。

最近、若松区藤ノ木、小石深町地区の婦人会や町内会、老人会などを中心に、市立公民館設置のための勉強会や部会活動が活発に行われています。

市も、こうした地元住民の熱意に応え、早急にこの地区に市立公民館を新設する必要があると思いますがいかがですか。

教育長 市立公民館は、一中学校区に一館を目標に計画的に整備を進めており、全市的にはかなりの整備率に達しています。

しかし、若松区では、他区と比べて、その整備は遅れており、現在、高須地区に(仮称)高須公民館の建設(三月



高須公民館

ゴルフ場開発への対応は

議員 最近、環境保護に対する住民の関心は強く、ゴルフ場開発への反対運動が広がりつつあります。

このような中、去る二月、市は、ゴルフ場開発審議会を設置すると発表しました。その目的についてお尋ねします。

なお、周辺住民の安全を守るため、農業使用の規制や監視体制を強化すべきと思いますがいかがですか。

都市計画局長 ゴルフ場の開発により、地域の活性化や産業廃棄物埋立地などにおける土地の有効利用が図られる反面、農業問題や自然破壊といった点も指摘されています。

福岡県は、環境保全に関する条例に基づいて、昭和四十七年以降、原則としてゴルフ場開発を凍結していますが、一定の条件を満たすものについては開発を認めています。

その際、市の意見や国土利用計画への位置付けを求められることになっていきます。

そこで、ゴルフ場開発に対する市の基本的な考え方を明確にする必要があるため、各方面の専門家による審議会を設置したものです。

経済局長 農業の問題について、農林水産省は昨年、ゴ

ルフ場における農業使用の適正化に関する通達を出し、県を指導しています。

また、福岡県は、ゴルフ場農業安全使用指針に基づいて農業の購入、保管、使用上の注意事項や安全管理についてゴルフ場を直接指導しており、現在のところ、市内において農業使用で特に問題になるようなことは見受けられていません。

なお、県は、農林水産省の通達に対応して指針の改正を予定しており、市としても、これに基づいて、県と十分連絡をとりながら対処していきたいと考えています。

毎月納期を検討

▼国民健康保険料 ▲

議員 国民健康保険料の納期は、現在二カ月に一回となっています。市民の負担感の軽減や口座振替制への促進を図るため、毎月徴収を実施してはいかがですか。

民生局長 国民健康保険料の納期を毎月にすることは、被保険者にとって納付しやす

い、口座振替制度への移行が容易となる、保険料の負担感が減少されるなどの利点があり、保険料収納率の向上にもつながります。

そこで、毎月徴収の実施に向け、現在、電算システムの検討を進めているところで

総務財政委員会

この委員会は、十人の委員で構成され、会計室、秘書室、広報室、契約室、検査室、企画局、総務局、財政局、市民局に属する事項及び他の委員会に属さない事項を所管しています。

先に開かれた三月定例会では、今年五月から第二・第四土曜日を市役所の閉庁日とするための条例や重要

委員会すぽっと



本市議会は、三月定例会から新しい委員会構成で運営することになりました。今回から、各委員会を紹介していきます。



文化財旧門司三井倶楽部を門司港駅前に移築修理するための工事請負契約の議案その他平成三年度暫定予算で委員会の所管に属する事項を審査しました。

経済港湾委員会

この委員会は、十一人の委員で構成され、商工、農林、畜水産などを担当する経済局、港湾の建設、施設の管理などを担当する港湾局及び農業委員会を所管しています。

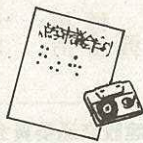
同委員会は、三月定例会において、平成三年度暫定予算議案のうち経済局、港湾局に関する事項の審査を行いました。

このほか、白島石油備蓄基地建設工事に関する議案審査や白島周辺海域における漁場状況等について調査を行いました。

点字・声の市議会だよりを発行します

目の不自由な方(視覚障害者1・2級)を対象に、市議会だよりの点字版と録音テープ版を発行します。ご家族などでご希望のかたがいましたら、市議会事務局調査課(☎582-2632)までご連絡ください。

※現在、「点字市政だより」または、「声の市政だより」を利用されているかたは、お届けする予定であり、申し込みは不要です。



議会運営委員会委員

◎委員長 ○副委員長

◎吉田通生	◎田良皓生	◎野馬利雄	◎有西豊磨	◎山田征士郎	◎本原義一	◎松井克演	◎水町勝利	◎佐々木健五
-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	--------

三月定例会において、次のかたがたが決まりました。

北九州市収入役(同意) 森崎 禎治
 北九州市教育委員会委員(同意) 赤染 種彦
 北九州市人事委員会委員(同意) 星 勇
 北九州市固定資産評価審査委員会委員(同意)

堀川水利組合議会議員 大野 政昭
 田仲 一雅
 菅尾川水利組合議会議員 佐藤 昭紀
 江島 勉
 直方市・北九州市岡森用水組合議会議員 本原 義一
 石田 康高
 北九州市各区農業委員会委員

(門司区) 浜田 順治
 柳田 国憲
 安藤 正道
 青山 幸雄
 井生 猛志
 永田 秀雄
 (小倉北区) 山家 節夫
 吉河 節郎
 (小倉南区) 下原 廣志
 有馬 和子
 野口 研一
 三原 征彦
 城戸 武光
 (若松区) 重田 幸吉
 坂本 英敏
 野依 勇武
 (八幡東区) 高尾 新一
 鹿田 磨樹
 (八幡西区) 河崎 誠
 中村 昌雄
 山田征士郎
 村田 孝英
 佐々木健五

人事紹介

(敬称略)



常任委員会委員	総務財政委員会	経済港湾委員会	民生保健委員会	環境教育委員会	建設交通委員会	建築水道委員会
	会計室、秘書室、広報室、契約室、検査室、企画局、総務局、財政局、市民局の所管に属する事項及び他の常任委員会の所管に属しない事項 ◎井上 勝二 ◎村田 孝英 松尾 武 三村 善茂 中村 昌雄 中川 壽 白石 照義 馬場 一榮 有馬 和子 鹿田 磨樹	経済局、港湾局、農業委員会の所管に属する事項 ◎佐藤 昭紀 ◎高尾 新一 片山 尹 吉田 通生 城戸 武光 弘友 和夫 谷 良三 春田 篤 原 博道 水町 勝利 武智 弘	民生局、保健局、消防局、病院局の所管に属する事項 ◎本原 義一 ◎福田 淑江 三原 征彦 浜田 順治 柳田 国憲 野口 研一 重田 幸吉 世良 俊明 荒川 徹 田仲 一雅	環境局、北九州大学、教育委員会の所管に属する事項 ◎吉河 節郎 ◎江島 勉 山家 節夫 平山 政智 井生 猛志 有馬 利雄 中野 利幸 青山 幸雄 野依 勇武 渡辺 讓治 細川 政勝	建設局、都市計画局、交通局の所管に属する事項 ◎木下 憲定 ◎上田 唯之 鷹木 勝治 中島 慎一 平田 勝利 小林恭一郎 山田征士郎 本田 政光 下原 廣志 坂本 英敏 石田 康高	下水道局、建築局、水道局の所管に属する事項 ◎木村 証 ◎安藤 正道 梶野 皓生 河崎 誠 西 豊磨 永田 秀雄 大坪 郁夫 松井 克演 安部 誠 山中 三敏 佐々木健五

特別委員会委員	大都市税財政制度確立特別委員会	都市活性化対策特別委員会	高齢者福祉対策特別委員会	新空港対策特別委員会	都市交通対策特別委員会	都市基盤整備特別委員会
	◎大都市税財政制度の確立 ◎市のイメージアップ ◎中島 慎一 ◎平田 勝利 鷹木 勝治 山家 節夫 高尾 新一 中川 壽 世良 俊明 村田 孝英 武智 弘 鹿田 磨樹	◎企業の育成・誘致及び雇用対策 ◎玄海レク・リゾート構想の推進 ◎学術・研究都市の形成 ◎小林恭一郎 ◎石田 康高 三原 征彦 梶野 皓生 弘友 和夫 中野 利幸 安藤 正道 本原 義一 白石 照義 有馬 和子 田仲 一雅	◎高齢者福祉対策 ◎安部 誠 ◎坂本 英敏 浜田 順治 井生 猛志 井上 勝二 永田 秀雄 山田征士郎 春田 篤 佐々木健五 細川 政勝	◎新北九州空港の建設促進 ◎北九州空港対策 ◎本田 政光 ◎河崎 誠 片山 尹 上田 唯之 吉河 節郎 柳田 国憲 佐藤 昭紀 青山 幸雄 松井 克演 水町 勝利 山中 三敏	◎基幹交通網の整備 ◎渡辺 讓治 ◎谷 良三 吉田 通生 平山 政智 三村 善茂 中村 昌雄 大坪 郁夫 江島 勉 馬場 一榮 福田 淑江 野依 勇武	◎都心・副都心の整備 ◎紫川マイタウン・マイリバー整備事業の推進 ◎下原 廣志 ◎有馬 利雄 木村 証 松尾 武 城戸 武光 西 豊磨 野口 研一 重田 幸吉 原 博道 荒川 徹 木下 憲定